

(東郷町)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 6校、中学校 3校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員	0人	
		地域学校協働活動推進員	3人	
	状況	統括コーディネーター	0人	
		地域コーディネーター	0人	
	CS及び地域学校協働本部設置状況	CSを導入している学校数	小6校	中0校
		地域学校協働本部がカバーしている学校数	小0校	中0校



(活動の実際)

地域学校協働活動推進員を配置した学校の実践例（東郷町立諸輪小学校）

(特徴) この学校は、地域の方の思いが非常に強く、学校運営協議会の場でも活発な議論がなされている。特に子供たちにこの地域ならではの体験をさせたいという思いが強い。そのため地域学校協働活動推進員（以下「推進員」）が、学校運営協議会で出された案を発案者とともに具体化している。また、体験活動が終了すると学校運営協議会において評価、反省、改善点の検討等を推進員が中心となって行っている。

(令和7年度の主な活動内容)

- ボート体験・・・6年生の児童対象。東郷町にある愛知池で子供たちがボートに試乗する体験。ボートの指導は町のボート協会の方々が行うが、ボートの出し入れ、子供たちの輸送、体験中の見守りを推進員が中心となって集めたボランティアで行う。
- 田植え・稲刈り・味覚の授業・・・5年生対象。地元の方の田圃をお借りして、田植え体験（R7年度はドローン種まきの見学）稲刈り体験を行った。そこで収穫した米を使い、ホテルレストランのシェフらによる味覚の授業を行う。
- ファイナンスクラブ・・・4～6年生対象。正規の教育課程であるクラブ活動（R7年間8回）を地元の信用金庫の職員により指導する。教師は補助に入る。信用金庫の職員が年間8回のそれぞれの会の内容を企画・運営する。
- 通学路危険箇所点検（R7年2回）・・・推進員の計画により学校運営協議会の委員とPTAの委員が協力して学区の通学路を点検する。点検した内容等は、大きな模造紙に書かれた地図に貼り付け玄関等に掲示する。
- 公共交通機関を使った社会見学補助・・・6年生対象。公共交通機関を利用するため、乗り換え等の心配があるという学校からの相談を受け、学校運営協議会で推進員が発案。呼びかけに応じて学校運営協議会委員をはじめ地域の方が見学の補助を行う。
- CS便りの発行・・・学校運営協議会で話し合われた内容や、体験活動等をまとめ、CS便りとして作成。保護者には学校メールにて配信し、地域の方には各自治会の回覧版で配布する。

(◎成果と●課題)

- ◎様々な活動を行うにあたり、地域の方の思いを推進員が具体化し、必要な人をつなぐため、子供にとって安全でありながら貴重な体験ができた。
- ◎今まで情報宣伝活動があまりできていなかったが、CS便りの発行によって地域の方への周知が進んだ。
- ボート体験が複数年になってきたため、当日のボートに乗っているときの感想が中心となってしまい、初年

度に比べ地域の人の努力に気づく（感謝する）感想が減った。今後地域の人への感謝等を持てるようにもつなげていきたい。

- ◎田植え、稲刈り、味覚の授業は、昨年度学校との連絡が煩雑だったという反省があり、学校運営協議会で連絡方法や対象学年等を検討した結果、本年度は非常にスムーズに行うことができた。
- ◎ファイナンスクラブは信用金庫の方が、毎回工夫を凝らして授業を行うため、子供たちが非常に楽しそうに活動している。（信用金庫の方も非常に楽しいという感想）
- 全体を通して、活動を行う方々が、どうしても学校運営協議会の委員の方が中心となっており、まだまだ地域の方々に広がっているとは言えない。

(関係者の声)

(子供の感想：ボート体験)

- ・最初は心配でしたが、ローイングエルゴで練習した後は自信がわき、とてもわくわくしました。
- ・スタッフの皆さんのサポートやはげまし、アドバイスのおかげで上手に漕ぐことができました。
- ・初めてボートに乗りましたが、全身を使ってオールを漕ぐとどんどん進みました。
- ・この体験でボートに少し興味をもちました。機会があればまたやりたいと思いました。

(地域の方の感想)

- ・CS便りが配られ、何をしているかがはっきりわかってよかった。
- ・CS導入の価値は、地域の方にも保護者にも学校にもとてもあるのだと思いました。
- ・諸輪小学校区の特徴や人的資源を生かした活動がとても良いと思いました。
- ・活動の募集の際、できるだけ具体的（日時、内容、期待する活動）に示してもらえるとよいと思った。
- ・活動をするにあたっては、子供と一緒に行うことが大切、子供との触れ合いをどうするかを考えていくとさらに良いと思った。

(教員の感想)

- ・推進員が連絡調整の窓口としていてくれるため、連絡が複雑・煩雑にならずに済んでよかった。
- ・地域の方の熱い思いに感謝しています。
- ・クラブ活動は、最終的にはすべてのクラブが地域の人主体で行えると地域とのつながりを子供たちも実感できてよいと思う。